

## 9月 ほけんだより

9月9日は救急の日です。事故やけがはちょっとした心がけで防げることもあります。  
この機会にご家庭での安全対策について確認してみましょう。

### 9月9日は「救急の日」

ご家庭でも、日常生活の中で起こりやすい事故やけがを防ぐため、身の回りの危険な場所がないか確認してみましょう。



#### 溺水・誤飲について

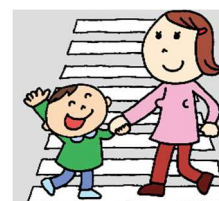
- ・浴室やバケツなど、水回りでの事故（溺水）に気をつける
- ・小さな電池（ボタン電池など）の誤飲に注意する

#### 転倒・転落について

- ・床に物を置きっぱなしにしない
- ・引き出しや扉の開閉に注意する
- ・ベランダや窓付近に踏み台になる物を置かない、窓の鍵にも注意する

#### 交通事故について

- ・道路を歩くときは大人と手をつなぐ
- ・信号や横断歩道の交通ルールを知らせる
- ・飛び出しをしないよう繰り返し伝える



参考資料：こども家庭庁「こどもを事故から守る！事故防止ハンドブック」

イラスト出典：メイト

＊園医健診：9/2（水）14：30～ 0、1歳児クラス（さくらんぼ、りんご）

＊健診の結果は、異常や園医よりコメントがあったお子さんのみコドモンの連絡帳等にて連絡いたします。

### 大出先生健康コラム

#### 《歯みがき》



1歳6か月健診や、3歳児健診などでは保護者の困りごとのひとつに「歯みがきを嫌がる」ことがあります。歯みがきを嫌がらずにするために、できれば歯が生える前からタッチケアとして手・足、顔や口の周りをマッサージしましょう。マッサージに慣れてきたら、清潔な指で口唇、口の中を優しく触れて、口の中の過敏が徐々に少なくなるようにします。乳歯が生えてきたら歯の表面をガーゼでぬぐう「ガーゼみがき」を始めます。歯が4本ぐらい生えてきたら、歯ブラシで1本の歯を4秒程度こするようにします。この時期は歯をみがくというより、歯ブラシの刺激に慣れて歯みがきを好きになってもらうことが大切です。歯みがきをいやがる子を押さえつけたり、叱ったりしてもさらに歯みがきをいやがるような悪循環に陥ることもあります。むしろ少しでもできたらほめたり、抱きしめたりしてあげましょう。また、子どもが眠くなる時間帯は機嫌が悪くなりやすいので、夕食後の早めの時間帯に歯みがきを済ませるのもよいでしょう。

園医 大出 集